

学校だより

津久戸

令和3年8月26日

8, 9月号 新宿区立津久戸小学校

訂正版

学校図書館から

図書主任

本校の学校図書館は、地域や保護者、ボランティアの方々によって支えられ、充実した読書活動を行うことができています。いつもご協力いただきありがとうございます。

6月に行った「ファミリー読書」では、保護者の方から温かいコメントをたくさんいただきました。また、今年度は40名以上の図書館ボランティアの参加があり、朝の読み聞かせや掲示物、水曜日の図書館開放など活気ある活動をしていただいています。子どもたちは「読書の記録」を付け、読書を楽しんでいます。夏休みに図書館を4日間のみ開放しましたが、延べ100人の児童が来館しました。もうすぐ秋。ぜひご家庭でも「読書の秋」をお楽しみください。

学びを止めない

校長 牧田 健一

昨年は17日間という短い夏休みでしたが、今年は、35日間の長い夏休みとなりました。教員として働き始めて、29回目の2学期始業式ですが、毎回感じるのは、子供たちの笑顔と声を聞くことで、「よしっ！2学期も頑張るぞ！」という気持ちは毎回変わらないということです。今年も教室の様子を見て回りました。自由研究を教室の前で並べている子供たちが、「見て見て」と嬉しそうに声をかけてくれます。コロナ禍の中でも、ご家庭のご協力もあって、子供たちは充実した夏休みを過ごしたのだろうと容易に想像がつかしました。ありがとうございました。

夏休み中に緊急事態宣言が延長になりました。残念ながら感染者数が減少していく様子も見られません。学校としては、とても心苦しいのですが、行事の中止や延期を決定しなければなりません。保護者の皆様、そして津久戸小学校の子供たちには申し訳ないという気持ちでいっぱいです。ただ、ここで立ち止まるわけにはいきません。まだ終わりが見えない状況の中でも終わった後のことを、私たち教員は見据えないといけないと思っています。コロナ後を見据えれば、今何をすべきか、どのようにすべきか、何をしておくべきかは、自ずと見えてくると思います。「学びを止めない」。これは教員に対して「未来ある子供たちのために、今やるべきこと、やれることを、立ち止まらず、前向きに取り組もう」そういった意味なのだろうと思っています。今、この現状で子供たちはかわいそうです。これは痛いほど分かります。ただ、かわいそうだからと言って、してはいけないことを許してはいけません。しなければならぬことをやらないことを許してもいけないのです。そして私たちは、学ばせるべきことを学ばせなくてはなりません。さらにそれは子供たちにとって楽しいものでなくてはなりません。非常に難しいことですが、未来ある子供たちのために、コロナ禍の中で、コロナ後を見据えているからです。津久戸小学校は全教職員一丸となって、子供たちの未来を見据え、立ち止まらず、今学期も前向きに子供たちと接していきたいと思っています。

最後になりましたが、大雨で土砂災害や洪水の被害に遭われた方にお見舞いを申し上げるとともに、新型コロナウイルスと日々、最前線で向かい合っている医療従事者の皆様に感謝を申し上げます。

ICT活用について

ICT担当

4月に配布したタブレット端末は、教員と子どもの双方にとって、もはや特別なものではなくなりました。必要なときに活用できる“文房具の一種”です。当初は、紙媒体からの移行による“便利さ”に注目が集まりました。しかし、活用を推進するとタブレット端末により、意見の交流や調べ学習、考えを表現するといった学習活動における幅の広がりを実感します。

今後は、子どもたちが一人ひとり自分に合った方法を選択することができるという利点を意識し、“個別最適な学び”におけるICT活用を検討していきます。

オリンピック・パラリンピックについて

オリパラ担当

様々な感動や盛り上がりがあった「東京オリンピック2020」。今大会から正式種目となったスケートボード男子トリートでは、堀米選手が初の金メダリストとなりました。女子のパークでは、開選手が12歳という若さで表彰台上に上りました。パラリンピックでも各選手の活躍が楽しみになります。今大会は子どもたちにとって、自国開催の中で、比較的年齢に近いメダリストが誕生したこともあり、身近に感じた大会ではなかったのではないのでしょうか。子どもたちが体験した貴重な経験を、大会後も長く続く子どもたちの心に残るレガシーとなるように教育活動を展開していきます。

【お願い】

- 同居するきょうだい又は親族に風邪症状がみられた場合、PCR検査を受ける前であってもお子様の登校は控えてくださるようご協力願います。
- 新型コロナウイルス感染症の影響等により、お子様のことで不安等がありましたら、担任又は管理職にご相談ください。

【学年の窓から・・・3年生】

1 組担任

3年生から、「理科」「社会」「総合的な学習の時間」が始まります。今回は「理科」について普段の様子をお知らせします。「理科」では、植物を育て観察し植物の育ち方を学習しています。今年度は、植木鉢にホウセンカかミニヒマワリを植えました。自分の植物として育てているので、毎日のように「植物に水をあげに行ってもいいですか」という声が聞こえます。また、理科の授業で観察しているときには「葉っぱの数が増えた」「竹ものさしよりも大きくなった」など植物の変化をたくさん見つけられています。根を調べる学習では、植物を土から抜かなければなりません。その時には抜くことを嫌がっている子もいました。

植物を育てる喜びと大切にすることを今後ももち続けてほしいです。

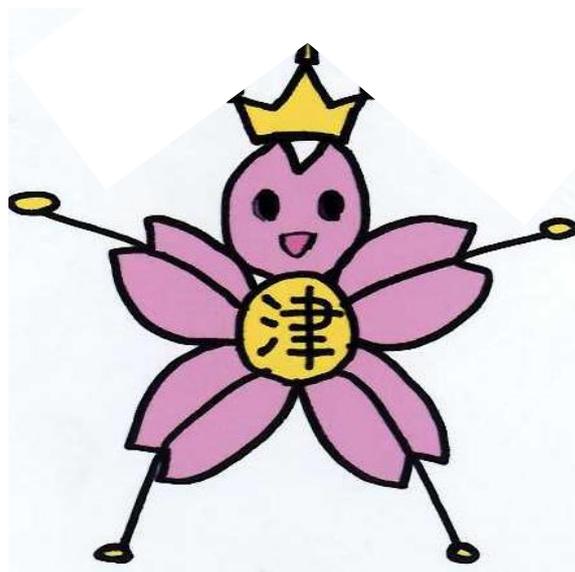


2 組担任

2学期が始まりました。元気な声が教室に戻ってきて嬉しいです。

3年生は、総合的な学習の時間で津久戸の地域について学んでいます。1学期は、津久戸小の3年生が毎年取り組んでいる「地域安全マップ」に挑戦しました。タブレットPCが配付されたこともあり、タブレットPCを活用して取り組みました。東京都都民安全推進本部のご協力を得て、充実した学習となりました。授業の様子が「大東京防犯ネットワーク」のホームページに掲載されています。ぜひ、ご覧ください。

地域安全マップの学習を受けて、2学期には、地域の自慢を見付ける学習を行います。地域の「人・もの・こと」に目を向け、子どもたちにこのまちのよさを実感させたいです。どんな自慢を見付けるのか、楽しみです。私も、子どもたちと一緒に楽しみたいと思います。



8・9月の生活目標

『きまりよい生活をしよう』

- ・学校のきまりを守ろう。
- ・廊下を静かに歩こう。
- ・学習の準備をきちんとしよう。



新学期になりました。朝の登校時間が終わる**8時15分までに登校**できるように生活のリズムを整えましょう。まだまだ残暑の厳しい日が予想されます。ハンカチ、ミニタオル、大きめの水筒の準備もよろしくお願いいたします。

また、学習に必要なものや給食のカトラリーセットの準備などもご確認ください。

(生活指導部)